第31回 校長室からこんにちは！石井俊一です。12月31日

晴れ晴れしい天気のなか、激動の2020年の最後の日を迎えました。

東日本大震災から9年、短い期間の中でまた未曽有の災害がおきました。2月に拡がり始めた新型コロナウィルス感染がここまで

拡大し、世界中を震撼させることになるとは、誰もが予想をしなかったと思います。

緊急事態宣言がまた発令されて、さらに世の中がおかしくならないように、ワクチンが完成するまで、正しい知識で、正しく恐れ、油断なく予防して

この難局を乗りこえるために皆が力を合わせる時です。

健康であり続ける為に節制しましょう。元気であればなんでも出来る！スキーしましょう！本当に元気になります。何かに夢中になれることは素晴らしいです。

あるお客様の、ありがたい話。現役で仕事をされている方なのですが、スキーにすっかり嵌まっています。しかも長い期間（20年位）テンションを下げずに。

その方がおっしゃるのには、来春には住んでいる地域の自治会の役が回ってくるそうなんです。そうすると、仕事、スキー、自治会と3つの事が重なる事になって

しまうとのこと。2つは出来るけれど、3つはとても出来ない。そこで、その方の選択。自治会はそこで暮らすのには避けられない。スキーは絶対に止められない。

そして下した結論。仕事を辞める。凄いですね！その方にとってスキーは生きてく上での糧なのですね。そういう方、多いと思います。私もそうです。

職業にすると、楽しいとは思えないことも正直ありますが、とても幸せなことと思っています。

若い人たちがスキーを始める切っ掛けを作る事、ハードルは高いけれど真剣に取り組まなければ。

今年も大変お世話になりました。

明日からの新年が、皆様にとって素晴らしい年になりますように！Schi□Heil！

第30回 校長室からこんにちは！石井俊一です。12月30日

晴れてきました。今朝から土砂降りの雨。明日から、猛烈な寒波が来る予定の前日の雨は痛い。レッスンを受講していた子供達、雨の中でも健気に頑張っていました。風邪ひかないでくださいね。夕方から雪の予報とともに、急激に気温が下がるようです。雨で解けた雪が、急激に冷やされれば、カリカリのアイスバーンなってしまいますが、スノーマシーンで雪を降らせて、圧雪車で硬い雪と混ぜ合わせれば、明日には良いコンディションになるかも。タイミング次第です。2020年の締めくくりは、グループレッスンAクラスを担当予定。楽しいレッスンを心がけましょう 2021年、良い年になりますように。普通で居られることが、如何に幸せであるのかを改めて知りました。全ての人が、等しく幸せを感じることができますように、切に願っています。

Schi□Heil

第29回 校長室からこんにちは！石井俊一です。12月17日

今日もスノーマシーン、フル稼働。冬らしい雪景色、最高です。湯沢方面の大雪、大変そうですね。雪不足が一晩で解決。スキー場は大喜びでしょうけれど、交通がマヒして混乱を招いているようですね。スキー場の雪不足は解決したけれど、新型コロナウイルス感染拡大が勢いづいて、別な試練が待ち受けていますね。シーズン始めは、有資格者の研修会、受検者の養成講習会、検定、大会目白押しですが、既に研修会等はキャンセルになっています。2シーズン続きでキャンセルは厳しいですね。何とか回避する方法を見出してもらいたいです。屋内のものと、屋外のものとは分離して考えるべきで、密を避ける方法は講じられるはずです。単にイベントとして十把一絡げにくくらず、大きい目での判断を仰ぎたい。SNSで、ウイルス専門家の意見がでていますが、テレビなどの情報番組で伝わってきているウイルス感染の話とは全く噛み合いません。何が正しいのかは私達には判断する術がありません。マスクして、手洗いをして、除菌して、飛沫感染に注意していれば、大概大丈夫と思いますけどね。早く、明るい話題に満ち溢れる日が来ることを願いましょう。今日は、運転免許証の更新に行ってきました。今回こそゴールド免許証になると思ったら、またまたブルー。気持ちもブルーになりました。調べてもらったら平成28年にスピード違反で捕まっているらしいのですが、記憶にない。記憶がない事が、問題です。アルツ？一生ゴールドに縁がないまま終わりそう。別に、ブルーだって更新の時の講習で見せられるビデオが60分（ゴールドは30分）なだけだから、まあいいか。5年に一度の事だし。あ、自動車保険は、ゴールドは割引になるのか。ふんっ。運転は気を付けよう。事故起こしたら、一瞬で相手も自分も人生変わってしまう。取り返しは絶対につきませんからね。スキーの事故も同じです。Schi□Heil

---

[illegible]28[illegible] [illegible]12[illegible]16[illegible]

[illegible]50[illegible]Schi[illegible]Heil

第27回 校長室からこんにちは！ 石井俊一です。12月13日

午前中は、着込み過ぎたと思ってしまうほど暖かでしたが、昼頃になって急に気温が下がり、逆に着たりなかったと思えるほど寒い日になりました。明後日から、今シーズン一番の寒波が到来する様です。待ちわびていたはずですが、既に寒さにめげてます（笑）マイナス10℃以下になるようです。どうしよう。脂肪を蓄積しているのに、本当に寒さに弱いです。富士見パノラマのゲレンデはと言いますと、1㎞のオープンコースは例年に無く目一杯の幅に雪があって、雪量も十分です。雪の下に隠れてる石を踏む心配もまずありません。気温が高めだったので、さすがに雪質は少し湿っていましたが快適です。昨日、今日とスタッフの研修をしました。スキーヤーが目指す技術は質の高いパラレルターン。パラレルターンの長所は、様々な状況に対しての対応力が高い事。斜度や雪質の変化、斜面状況（コブ、深雪）等々。それと、長い距離を滑っても体力の消耗が少ない、経済的な技術。逆に短所は、習得が難しい事と言われてます。それを如何に短い時間で、出来るだけ容易に習得出来るようにサポートするのがスキー教師の使命です。用具の進化もあり、遠い昔よりはるかに容易に習得できる様にはなっていると思います。研修では、スタッフのパラレルターンの論理的な理解と、正しい伝達の手法、表現力豊かな滑りの実現を学んでもらいます。スピードでごまかさないで、未だ上達の過程の受講生のスピードで、丁寧に滑るパラレルターンは難しいです。毎日が研修です。先生、言ってること難しすぎてわからない。先生、言ってることと先生の滑りが違う、と受講生に指摘されないように必死でレッスンしてます。難しい事をわかり易く、沢山の事を簡潔に伝えることはとても大事です。難しい話を長々と喋る教師、NGです。簡潔に話すためには、技術に対しての理解がしっかりしていないとできません。自慢げに長く話すやつ、時々います。と、話が長くなってきたので本日はおしまい。Schi□Heil

第26回 校長室からこんにちは！ 石井俊一です。12月11日

昨日、富士見パノラマリゾートのスキーシーズン開始にあたっての安全祈願祭が執り行われました。明日12月12日㈯、予定通りにめでたくオープンです。例年通り、山頂付近1㎞コースでのオープンです。いやーっ、安心しました。お天気商売は怖いですね。スノーマシーンで雪を作っているスタッフは、先々の気象予報、過去のデータを基に雪を造れる日、造れる量を徹底的に予測して、オープン出来るコース、その日程を予測します。どのくらいの雪の量があれば、いつまで雪が残るのかまでも計算し尽しています。無事に、最終日が迎えられる位に沢山雪を造って貰って、そしてウィルス感染の拡大も収まって欲しいですね。今日は、明日の開校に向けてのスタッフミーティングをしました。夏から、それなりに考えて来たことが実際の流れに当てはめていくと、色々な問題、疑問が浮かび上がって来ます。解決策、対応策を納得するまで話し合い、細部にわたって決めていきます。スキースクールとしての、本来の信念に、ウィルス感染予防対策を講じ、レッスンの成功を考えていくと、意外に面白い効果が期待できるレッスンもあることがわかりました。禍を転じて福と為す。三人寄れば文殊の知恵、みんな良く思いついてくれます。色々考えさせられた、良い機会でした。いよいよ新しいアカデミーが、明日スタートします。富士見パノラマリゾートでお待ちしています。私達の待望のスキーシーズンです。ウイルス感染を、正しい知識で正しく恐れて、心から満

喫しましょう! Schi□Heil

第25回 校長室からこんにちは! 石井俊一です。12月9日

まだ冬の感じではありませんね。14日からは、寒波が来て本格的に寒くなりそうです。富士見町でも、最低気温が−10℃近くまで下がりそうです。パノラマの山頂付近は、更に4~5℃位下がるかもしれません。寒波が長く居座ってくれると、スノーマシーンフル稼働で、パノラマ全山のオープンが早まるのだけれど。数年前は、滑る時にホカロンを何枚も身体に貼ってましたが、ここ数年貼った記憶が無いです。温暖化です。ずっと以前は、冬に雨が降る事はめったに無かったと思います。小学生の頃、冬に雨が降って、雪が解けてしまうと母親に泣きついた記憶があります。冬の雨は稀でした。ところが、ここ何年も何度も雨降りますよね? 週に2日間位の割合で降ってるような気がします。最近は、ゴアテックス等の高性能なウェアーが販売されるようになって、雨合羽よりはるかに格好が良くて、機能的なので所有されているかたも段々多くなってきました。難点は、とても高額だというところですが。ニット帽の頃は、雨が中までぐっしょり滲みとおって、本当に気持ちが悪かったのですが、最近は皆さんヘルメット被っているから、滲みてこなくてある意味快適。手袋だって、雨用にゴム製のものまで用意しています。たいがいの雨は平気になりました。昔は、雨降ると皆さん滑るのを嫌がりました、イントラだって嫌々でした。レッスン止めてお茶にしましょう、と良く受講生に言われたもんです。場合によってはそれも楽しかったなぁ。お汁粉食べたことも懐かしい、楽しい思い出です。最近は、雨だから休みましょうか? とお伺いをたてると、何言ってんの! と嫌な顔されます。昔話が多くなってきました。地球の温暖化、私の老齢化に歯止めが掛かりません。□Schi□Heil

---

第24回 校長室からこんにちは! 石井俊一です。12月2日

あちこちのスキー場がようやくオープンしてきましたね。スキーヤーの一人としては、嬉しい情報です。先日、スノーメイクの話しをしましたが、私が初めてスノーマシーンを見たのは、富士見パノラマのすぐご近所、車山スキー場です。40年位前だったかなぁ? 毎年12月の初めに開催される、SAJの中央研修会の会場が車山スキー場でした。そこでスノーマシーンを初めて目の当たりにしました。マシーンのタイプとして、ガンタイプとファンタイプがあって、車山の方は、ファンタイプで、大きな扇風機のような機械から、猛烈な勢いで雪の元が噴出していた様は、不思議で何だか夢を見ているようでした。音も凄かったです。雪の元とは、もの凄い圧で圧縮された水のことで、勢いよく、冷えた空中に高々と噴出されると一気に膨張しながら、急激に冷やされて、雪になって地上に舞い落ちます。長く空中に居たほうが冷やされる時間が長いから、質の良い雪になる、と昔習った気がします。スノーマシーンも高額、1台1,000万円以上します。移動式のものは、1,500万円と聞いたことがあります。夏場には、メンテナンスをしっかりとしないと機械は機嫌を損ねます。その経費も莫大です。ゲレンデの、随所に設置されたマシーンに水を送るための配管設備も、ゲレンデの地面の下に張り巡らされています。水を高圧で送る大きなポンプも必要です。沢山のマシーンを動かすために、沢山の電力も重油も必要です。大量に使う水も有料です。雪造りを担

[illegible]12/12[illegible]3[illegible]Schi[illegible]Heil

[illegible]23[illegible] [illegible]12[illegible]1[illegible]

[illegible]35[illegible]86[illegible]160[illegible]Schi Heil

MENU
食器返却口